



世代間交流「ふれあい広場」  
札幌っ子ソバを食べる会

春にお年寄りの指導でソバの種植えをしました。  
秋に収穫したソバをひき、お母さん達と一緒に  
『手打ちソバづくり』に挑戦しました。  
慣れない手つきでも、粉にまみれて楽しそう…

NOBORIBETSU

広報  
**のぼりべつ**

'92 **12.1**  
No.506

■ 人口/56,995 ■ 世帯/20,381 (前月比=人口-8・世帯±0) 平成4年10月末現在

平成4年度

# 登別市功労者 市民表彰者

十一月三日、文化の日市民会館にて平成四年度の市功労者・市民表彰式が行われました。  
この表彰式は、永年にわたり私たちのまち登別市の行政・産業・社会福祉など各分野で活躍され、当市の発展に貢献された方や、模範となる行いをされた方の功績をたたえるものです。  
今年市功労者二名、市民表彰として一団体と個人四十五名の方がそれぞれ受賞されました。  
表彰者は次のとおりです。(順不同)



大西 昭 一さん  
(富浦町百八十一番地)

永年にわたり登別市農業委員会委員として地方自治並びに地域農業の振興に多大な貢献をされました。



山下 喜代司さん  
(富浦町五丁目十一番地)

永年にわたり登別市農業委員会委員として地方自治並びに地域農業の振興に多大な貢献をされました。

登別市功労者



# 登別市民表彰

## 自治貢献表彰

▽野澤金太さん（登別本町一丁目十二番地九）

多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

▽佐藤 佐さん（柏木町一丁目二十三番地二）

多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

▽永田政治さん（新川町四丁目二十九番地二）

多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

▽菊池鶴吉さん（桜木町四丁目一番地）

多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

▽篠原幸盛さん（富岸町三丁目五十七番地四）

多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

▽渡邊純一さん（栄町一丁目一番地二）

多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

▽相良欣一さん（片倉町二丁目三十五番地十二）

多年にわたり、町内会長として地方自治並びに地域農業の振興に貢献されました。



## 社会貢献表彰

▽菊地 進さん（幌別町七丁目十八番地十七）

多年にわたり、登別市民生委員並びに登別市児童委員として、社会福祉の向上に貢献されました。

▽豊原 毅さん（片倉町三丁目七番地一）

多年にわたり、登別市民生委員並びに登別市児童委員として、社会福祉の向上に貢献されました。

▽砂田子エノさん（柏木町二丁目十一番地三）

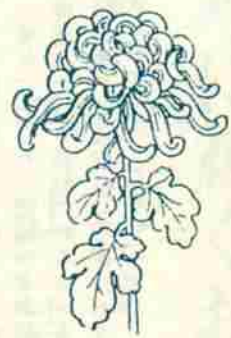
多年にわたり、登別市民生委員並びに登別市児童委員として、社会福祉の向上に貢献されました。

▽森口 達さん（鶯別町一丁目三十三番地二）

多年にわたり、登別市民生委員並びに登別市児童委員として、社会福祉の向上に貢献されました。

▽矢内敏光さん（若山町三丁目三十番地一）

多年にわたり、登別市民生委員並びに登別市児童委員として、社会福祉の向上に貢献されました。



▽稲垣弘子さん（美園町三丁目十番地十九）

多年にわたり、登別市民生委員並びに登別市児童委員として、社会福祉の向上に貢献されました。

▽末永美津枝さん（美園町六丁目一番地二）

多年にわたり、登別市民生委員並びに登別市児童委員として、社会福祉の向上に貢献されました。

▽志賀京子さん（富浦町二丁目十七番地四）

多年にわたり、登別地区保護司として社会福祉の向上に貢献されました。

▽北山英子さん（登別本町二丁目十七番地三）

多年にわたり、登別地区保護司として社会福祉の向上に貢献されました。

▽亀谷隆雄さん（鶯別町三丁目二十番地十）

多年にわたり、登別市社会福祉協議会理事として社会福祉の向上に貢献されました。





# 永年の功績を たたえて

▽高橋恒夫さん（若草町三丁目  
十四番地十）

多年にわたり、学校歯科医並びに母子保健業務歯科医として地域医療の向上に貢献されました。

▽角野喜與太さん（新生町三丁目  
目十六番地二十一）

多年にわたり、学校歯科医並びに母子保健業務歯科医として地域医療の向上に貢献されました。

▽丸山博子さん（新生町三丁目  
十一番地十七）

多年にわたり、学校薬剤師として地域医療の向上に貢献されました。

▽塩 弘子さん（登別東町二丁目  
目四十三番地二）

多年にわたり、学校薬剤師として地域医療の向上に貢献されました。

▽水野慧子さん（千歳町四丁目  
五番地百九十）

多年にわたり、看護婦として精励されるとともに地域医療の向上に貢献されました。

▽渡辺愛子さん（登別東町四丁目  
目二十九番地二）

多年にわたり、看護婦として精励されるとともに地域医療の向上に貢献されました。

▽尾島壽笑子さん（登別東町四丁目  
目四十七番地五）

多年にわたり、看護婦として精励されるとともに地域医療の向上に貢献されました。

▽渋谷静枝さん（登別東町四丁目  
目三十八番地三）

多年にわたり、看護婦として精励されるとともに地域医療の向上に貢献されました。

▽泉 美江子さん（登別東町一丁目  
目十一番地）

多年にわたり、看護婦として精励されるとともに地域医療の向上に貢献されました。

▽高橋幸一さん（登別温泉町五番地）

多年にわたり、柔道整復師として精励されるとともに地域医療の向上に貢献されました。

▽笠原一寿さん（室蘭市舟見町一丁目  
目十二番四号）

多年にわたり、登別市スキーパトロール赤十字奉仕団員として負傷者の救護とスキー場の安全確保に貢献されました。

▽南 太郎さん（登別温泉町百  
六十六番地一）

多年にわたり、登別市観光開発審議会委員並びに社団法人登別観光協会会長として観光の振興に貢献されました。

▽高橋善之助さん（登別東町四丁目  
目三十一番地）

多年にわたり、経理業務従業員として精励されるとともに後進の指導育成に貢献されました。

▽松田益雄さん（登別温泉町百  
六十二番地）

多年にわたり、調理業務従業員として精励されるとともに後進の指導育成に貢献されました。

▽花田定信さん（中登別町百六  
十九番地十三）

多年にわたり、温泉施設管理業務従業員として精励されるとともに後進の指導育成に貢献されました。

▽守屋利夫さん（若山町三丁目  
三十四番地一）

多年にわたり、建築板金業務従業員として精励されるとともに後進の指導育成に貢献されました。

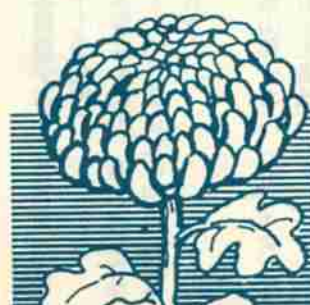
▽田口政雄さん（柏木町三丁目  
十九番地一）

多年にわたり、左官技能士として精励されるとともに職業訓練指導員として後継者の育成に貢献されました。

▽羽澤榮七さん（柏木町三丁目  
六番地四）

多年にわたり、建築大工技能士として精励されるとともに職業訓練指導員として後継者の育成に貢献されました。

## 教育文化 貢献表彰



▽諏訪英雄さん（若草町五丁目  
十三番地五）

多年にわたり、登別市文化協会役員として地域文化の向上に貢献されました。



### 篤志貢献表彰

▽株式会社和歌さん（伊達市梅本町三十八番地四）  
多額の金員を寄附し、公益に寄与されました。

## 晴れの叙勲に輝くおふたり

### 勲四等瑞宝章

## 大山吉次さん

（美園町五丁目十八番地二）



昭和十八年に現在の新日鉄室蘭に入社し、昭和二十六年の幌別町議会議員選挙で初当選。新日鉄退職の昭和四十七年以降も、昭和六十二年の勇退まで通算八期三十二年間議員を務め、  
登別の発展に尽力しました。  
この間、監査委員、副議長など歴任されました。

「市民憲章の制定や提案、幌別から登別への町名変更など、まちづくりの観点で取り組みましたが、勲四等はちよつと気が引けますが、これも支援者のおかげです。これからもまちの発展を見守ります。」と喜びを語ってくださいました。

### 勲六等单光旭日章

## 安芸光義さん

（幌別町三丁目八番地一）



昭和十九年警察官拝命。滝川、赤平、歌志内、室蘭署を経て昭和五十二年四月伊達署で勇官されました。主に交通外勤、警備畑を歩まれ、「一番の思い出は、赤平署の駐在所で終戦を迎えた時、炭鉱で働いていた人たちの連日の暴動に苦勞しました。」

と当時を振り返っておりました。登別に住んでもう三十年。町内会長四年のほか、五年前から老人クラブ会長を務める頼りがいのある存在です。今年三月で金婚式を迎えられ、叙勲も「元気でいたから。」とほほ笑んでおられました。

### 善行表彰

▽栗井五郎さん（富士町六丁目五十番地二）  
多年にわたり、養護老人ホーム恵寿園入園者の書道教室の講師として指導し、奉仕活動に尽力されました。



▽武田光廣さん（新川町四丁目六番地三）

多年にわたり、登別市体育指導委員として体育の振興に貢献されました。

▽清野令子さん（幌別町六丁目二十番地二十六）

多年にわたり、登別市体育指導委員として体育の振興に貢献されました。

▽本安塚美さん（桜木町五丁目十番地六）

多年にわたり、登別市体育指導委員として体育の振興に貢献されました。

▽大磯克子さん（富士町五丁目五十三番地三）

多年にわたり、登別市体育指導委員として体育の振興に貢献されました。

▽後藤賢生さん（登別本町三丁目二十五番地二）

多年にわたり、登別市体育指導委員として体育の振興に貢献されました。



# 登別市職員の給与はこうなっています

登別市職員の給与は、その職務と責任に応じて、国や他の地方公共団体、民間企業の従業員との給与などを考えたうえで、市議会にはかり「登別市職員の給与に関する条例」によって決められています。今号は、給与の支給状況について、市民の皆さんにご理解いただくため、そのあらましをお知らせします。

## 人件費の決算

人件費とは、一般職、特別職（市長、助役、収入役、市議会議員、各種委員、その他嘱託職員）の給与、報酬、退職手当、共済費などをいいます。

平成三年度一般会計の決算額は百六十二億千四百八十三万五千元です。

そのうち人件費は、四十一億四千二百二十九万九千円で、構成比は二十五・五パーセントとなっています。なお、市民千人当たりの職員数は九・一人で道内三十二市中の最低となっています。

## 初任給と平均給料月額など

一般行政職の初任給と平均給料月額などは、表①のとおりです。

① 初任給と平均給料月額など

平均給料月額及び平均年齢		区 分	初 任 給	経 験 年 数 別 平 均 給 料 月 額		
平均給料月額	平均年齢			10年～14年	15年～19年	20年～24年
303,200円	41.0歳	大学卒	153,700円	251,200円	299,800円	353,800円
		高校卒	124,900円	212,000円	263,000円	300,400円

## 職員手当の状況

◎ 期末勤勉手当：民間のボーナスに相当するものです。国と同じ年間五・四五か月分です。

◎ 扶養手当など：扶養手当は扶養家族のいる職員に毎月支給し、配偶者一万六千円、配偶者以外の二人目まで五千五百円などとなっています。

住居手当は毎月支給し、持家が三千五百円、借家の場合は最高二万三千円まで支給しています。



## 退職手当

退職手当は、退職時の給料月額に、退職の理由別に定められた表②の支給率を乗じて支給されます。内容は表②のとおりです。

② 退職手当

(単位：月分)

区 分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合退職	21.000	33.750	47.500	60.000
勲奨・定年退職	28.875	44.550	62.700	62.700

## 市長の給料月額など

市長などの給料月額と、市議会議員などの報酬月額は、表③のとおりです。

なお、年間の期末手当の支給率は五・四五か月分となっています。

③ 市長の給料月額など

区 分	給料月額	区 分	報酬月額
市長	800,000円	議長	340,000円
助 役	640,000円	副議長	300,000円
収入役	580,000円	議員	270,000円



# 市民海外派遣研修 参加者を募集

市は、国際感覚を備えた人材を育成するため、市民海外派遣研修を行います。登別市のまちづくりを、意欲的に取り組みたいと考えている市民の方々を募集します。

▽研修期間 平成五年二月二日（火）から二月八日（月）までの七日間

▽派遣先 ニュージーランド（オークランド・ロトルア）、オーストラリア（シドニー）

※研修最終日のシドニーで解散となります。

▽研修内容 派遣先では、次の二種類のテーマに基づいて研修を行います

- ①派遣団の共通研修テーマ
  - ・温泉を活用したまちづくりの現状について・農業と観光事業のかかりについて・中学生海外研修にふさわしい都市の調査
- ②参加者が自ら学習する個別研修テーマ
  - ・視察都市の中から一都市を選択し、参加者が自主的に学習したいテーマに基づいて研修する

▽募集人員 七名

▽参加資格 市内に住所を有する方、過去に市事業による海外渡航経験がない方

▽募集期限 十二月十五日（火）



- ▽応募方法 企画調整室に備えてある参加申込書に、次の資料を添えてお申し込み願います
  - ①「海外で学びたいこと」に関するレポート（字数千字程度）
  - ②本人の住民票抄本（又は外国人登録票）
- ③履歴書
- ▽経費 旅行費用の七割を市が補助します。参加者の負担額は個別研修に要する経費により変わりますが、十五万円程度です
- ▽申し込み・問い合わせ 企画調整室（☎011-222-1122）

## 土地利用の 用途地域が 変わります

今年の五月一日号広報でお知らせしたとおり、六月に都市計画法が大幅に改正されました。改正内容は、土地の利用について定めている用途地域を次の表のとおり現行の八種類から十二種類に変更し、そのうち住居系を現行の三種から七種類に細分化してあります。

これに伴い、より一層市街地の環境が良好に整備され、都市の秩序ある発展が図られることとなります。これを受けて市は、今年度中に基礎資料を整理し、平成五年度には国や道などとの協議を進め、五年度末頃には新制度に合った用途地域変更の作業を終えたいと考えております。

なお詳細については、都市計画課（☎4115）へお問い合わせください。

工業系		商業系		住居系							現行制度	新制度	趣旨							
⑧工業専用地域	⑦工業地帯	⑥準工業地帯	⑤商業地帯	④近隣商業地帯	③住居地帯	②第二種住居専用地域	①第一種住居専用地域	①第一種低層住居専用地域	②第二種低層住居専用地域	③第一種中高層住居専用地域				④第二種中高層住居専用地域	⑤第一種住居地帯	⑥第一種住居地帯	⑦準住居地帯	⑧近隣商業地帯	⑨商業地帯	⑩準工業地帯
工業の利便の増進を図るための専用地域	工業の利便の増進を図る地域	環境悪化の恐れのない工業の利便の増進を図る地域	店舗、事務所等の利便の増進を図る地域	近隣の住宅地のための店舗等の利便の増進を図る地域	自動車関連施設等と住宅が調和して立地する地域	住宅地のための地域	大規模な店舗と事務所等を制限する住宅地帯	必要な利便施設と中高層住宅の専用地域	中高層住宅の専用地域	小規模な店舗を認める低層住宅の専用地域	低層住宅の専用地域									



# こんなところ あんなところ

## 私の好きな場所

### 其の二十五…登別ビーチパーク

登別ビーチパークは、登別漁港周辺とフンベ山周辺を公園区域とした、総面積十七・七ヘクタールの都市公園です。

平成二年七月の登別マリナーパークオープンと合わせ、七・五ヘクタールを整備しました。

マリナーパークの前庭は、装飾柱を配するなど、デンマークのイーエスコール城の前庭をイメージしたデザインとなっています。

メルヘン風のトイレが二か所、樹木はイルミネーションで飾られ、訪れる観光客や市民の皆さんをファンタジーの世界へ誘います。



## 市民登場

# 友達の輪



## 水泳が一番！

橋 淑子さん (58歳)  
中央町在住

ふるさと江差の海で泳ぎはじめてから、もう四十年以上にもなりますね。高校時代には、自由形で昭和二十七年第七回宇都宮国体へ、北海道代表として出場しました。

昭和五十一年に市民プールがオープンしてから、ずっと監視員を務めています。今、七十七歳の方がプールにきています。「外歩いて車にはねられるより、ここで百五十円払ってプールの中歩いた方がいんだよ」って私がいうと、「そうだよねえ」って、一人でこつこつプールの中を歩いています。水泳を通して、たくさんの人と出会い、人との輪も広がりました。仲間も増え、わが家同然で家に入りしています。

今住んでいる所は、土地が低く大雨のときは必ず床上浸水してし

まうので建て替えましたが、ホント、水には縁があるようです。

午後一時から午後五時まで監視員をして、それ以降はスイミングクラブの指導をします。七時半頃までプールにいますから、家事は午前中やってしまっています。

泳ぐことが、生活の一部になっていますし、自由にさせていただいていますのでどんな様には感謝しています。

四歳になる孫がいて、今年から泳ぎを始めてますけどホント将来が楽しみです。娘ふたりもインターハイに出場しましたし、親子三代水泳一家です。

(リポーター  
イベントスポーツクラブ)

次回は、富岸町在住の南部さんです。お楽しみに!!

# 消費者コーナー

## 食品添加物P・G(プロピレングリコール)

P・G(プロピレングリコール)は、無色透明のとろりとした液体で、匂いがほとんどない食品添加物です。

これは、ラーメン・そば・うどんなどの生めんや、つまみのいか・たこのくん製、ジャム、ケーキ、もち、チーズ、ギョウザの皮、豆腐、たらこなどに広く使用されています。

毒性は弱いとされ、長い間使用制限がありませんでしたが、取り過ぎると、赤血球の減少、肝臓、じん臓の障害を起こすなどの動物実験結果があります。

世界保健機構(WHO)は一日摂取許容量を体重一キログラムあたり二十五ミリグラムと決めています。

めん一玉(百%)に二%のP・Gが含まれると、その量は二%になります。しかし、七十%はゆであお湯に逃げるので約三十%(〇・六%)が体内に入ると考えられます。体重五十キログラムの人は一・二五%が一日摂取許容量です。から、許容量の半分は取るようになります。大盛り(二玉)を食べると許容量ぎりぎりまで取るようになります。ドイツでは、じん臓障害の危険があるとして使用は禁止されています。我が国の発ガン性

スクリーニング試験では染色体異常を起こすことが認められ遺伝毒性が疑われています。

昭和五十六年四月に厚生省は、めんに対して二%以下にするよう使用基準を設け、規制するよう決めました。

登別消費者協会では、七月に試買調査を行い、その結果は次のとおりです。

商品名	内容量	製造年月日	テストの結果
A	260g	92. 7. 2	0.7%
B	240g	92. 7. 4	不検出
C	290g	92. 7. 21	1.2%
D	120g	92. 7. 17	不検出
E	260g	92. 7. 19	不検出
F	240g	92. 7. 1	不検出

調査の結果六点半中四点にはP・Gが入っていませんでした。

また他の二点も許容量の範囲内ですが、できれば不検出を望みたいものです。ご不審の点がありましたら、登別消費者協会(☎8307)へお問い合わせください。食品などのテストは、北海道協会に依頼していつでもできますのでご相談ください。





スタディちゃん

## ジル先生の英会話教室



八月から、市内の中学校で英語指導助手として活躍しているジル先生を迎えて、英会話教室を開きます。

内容は、英会話での自己紹介・あいさつ・数とお金・時間と温度・電話のかけ方・敬語の使い方などジル先生が楽しく教えてくれます。

この機会に生きた英語に触れてみませんか。皆さんのお越しをお待ちしています。

▽日時 平成五年一月十一日、十三日、三月一日、三日、五日の五回シリーズ  
午後一時三十分から午後二時三十分まで

▽場所 市民会館

▽定員 二十名

▽対象 英語の基礎的知識のある方(小・中・高校生は除きます)

▽受講料 無料

▽申し込み 十二月十日(木)から  
社会教育課(☎1100)へ

## 第十六回 つけものフェスティバル

市教育委員会とつけものフェスティバル実行委員会は、つけものフェスティバルを開きます。

昭和五十二年から開いているつけものフェスティバルは、今回で第十六回を迎える人気のある催しで、毎回いろいろな種類のつけものが集まります。

審査員を「うーん、うまい」と、うならせるたくさんのつけものが皆さんをお待ちしています。

▽日時 平成五年一月十三日(水)  
午前十時三十分から

▽場所 市民会館

▽入場料 見学される方 二百五十円(おにぎり、ぶた汁付き)

※コンクール以外の催しとして、即席づけ、実演会、地場産品の展示即売、試食会などを行う予定です。

## お母さん

自慢のつけもの  
お待ちしています

自慢のつけものをコンクールに出品してください。

●ぬかづけ、かすづけ、かすみそづけ、魚づけ、アイディアづけ、サラダ風つけものなど

▽出品方法・量 一人何部門でも出品できます(部門一皿(十五人分程度)を用意してください。前年度の入賞者は別のコーナーを設けます)

▽申し込み方法 一月十三日当日午前十時までつけものを持参してください

▽賞 部門ごとの優秀者に賞を贈り、出品者全員に参加賞をお渡しします

▽申し込み・問い合わせ 社会教育課(☎1100)



第15回つけものフェスティバルの様子

保健衛生課(☎1771)より

# 健康ひとくち・メモ

## カゼを防ごう



### カゼの予防法

一、偏食を避けよう  
脂肪、タンパク質など高カロリーのものや、ビタミン類などバランスのとれた食事をしましょう。



二、十分に睡眠をとろう  
疲れがたまるとカゼのウイルスが侵入しやすくなります。十分な睡眠で心身の疲れを解消しましょう。

三、体を鍛えよう  
冬の寒さは、体の血管を縮め、機能が低下しがちです。冬こそ運動をとり入れ体力をつけましょう。

私たちは、一年のうちになんと一回から二回はカゼをひきます。しかもその多くが寒い冬に集中しているところを見ると、カゼをひくことは冬の寒さと因果関係があると考えられます。

そのひとつに、私たちの上気道、つまり、鼻からのどにかけての部分が、ふつうは一定の温度と湿度が保たれています。ところが、冬になると、その寒さと乾燥した空気のためにバランスがくずれ、クシャミ・鼻水などの症状を起こします。

特にカゼのなかでも、インフルエンザの感染力とかかったときの症状の激しさは有名です。これからの季節は、次の予防法でカゼを防ぎましょう。



蘭法華の高台・リーフルカ（高い岡）には、縄文文化時代の遺物が出土し、アイヌ文化のアブナルパロ（あの世の入口）カムイミンタル（神の庭）、ハシナウシ（枝幣あるところ）、ワカタウシ（水を飲みつけている所）や江戸期の七曲坂・茶屋跡、明治天皇御駐蹕の碑、金成マツ・知里幸恵墓碑、知里真志保の碑など、登別の文化・歴史の遺跡・名勝・記念物の多いところである。

また、ここに金成マツ・知里幸恵・知里真志保らの墓地・記念碑もあるが偶然ではない。

マツは、知里幸恵・長男の高央（通称たかお・明治四十年生まれ、現小樽商大卒）、真志保らの母「ナミ」の姉で叔母にあたる。ところで、マツと幸恵の墓地は、富浦で、墓地の西側道路を右に車の入る程の道を半ば進むと、すぐ右側に、十字架のマツの墓石と並んで安置されている。

「知里真志保之碑」は、登別本町三丁目旧和光園ホテル前の道を西南方の山側を登りつめた高台左側に設置されている。此の碑を訪ねて、遠く旭川、札幌、また伊達・室蘭・苫小牧方面からくる人も多いが、何時も「道が分からない」と言われるのも困る。

その真志保の碑のところがハシナウシで、海の幸に折りを捧げる神聖な祭りの場所であった。



郷土史点描 富浦町を訪ねて 「ハシナウシの丘」 登別郷土文化研究会 宮武 紳一

偉い黒狐がいて、海の時化や災害の子告をしたり、また大津波があつて、世界中の殆どが水の下になつたが、此の岡の上にお膳ほどの広さが残つたお陰で、人間が絶えることなく存続することが出来た、という言い伝えもある。特に此処の「海の幸をもたらす神」は、小鳥の姿で現れるので、「木の枝を『ぬさ』にしてお祭りをした枝幣の場所であつた」と、知里・山田の「いわゆる地獄穴について」の中で記されている。

知里博士が、生前「海に見えるファンベ山、ボンアヨロ岬を展望することができたハシナウシの地は彼が好んで遊ばし、物思いにふけた縁のある岡なので、此の地を選び、和田産業社長の善意で建立地が提供されたと云われる。碑文「銀のしずく降り降れ降れまわりに」は、知里博士と特に親交のあつた山田秀三先生が、博士の文から選んだものである。原文は姉の幸恵が残した「アイヌ神謡集」のうち「衆の神の自ら歌つた謡」の冒頭部分であるが、全文は、幸恵が伝聞したもの素晴らしい文に和訳したもので、文を手にした金田一京助を感嘆させ、更に柳田国男らも「最高の口承文学、世界に誇るべき叙事詩」と賞賛している。

幸恵の本文は「銀の滴降る降るまわりに」と連体形であるが、彼の文は碑文のように「降り降れまわりに」と命令形である。この訳し方は「一層完全なものにして姉の名を残したい」という考えであるが、「一生を民族苦難の中で過ごし、熾烈な闘いの中で生き続けた複雑な思いの現れ」のように感じられます。

幸恵の一生は、上京後間もなく僅か十九歳で終わる。登別の川、海や山、自然を愛した彼女の望郷の念は幼児のように高まり、帰郷を折るが、病は既に重く、願ひ空しく此の世を去つたのである。

広報に関するご意見・感想がありましたら、ぜひお寄せください。

室蘭市

むろらん高原 だんパラスキー学校 開校

▽コースと期間  
・年末（12月27日～30日）

- ・土曜日（1月16日、23日、30日、2月6日、13日、20日、27日）
- ・平日（1月20日、22日、26日、28日、2月1日、3日、5日）
- ・ナイター（1月12日、14日、19日、21日、26日、28日、2月2日と2月4日、9日、11日、16日、18日、23日、25日の2回）
- ▽対象 小学生以上（ナイターコースは大人のみ）
- ▽場所 だんパラスキー場
- ▽受講料 各コース7,000円
- ▽申し込み 定員がありますので実施の1週間前まで（先着順）
- 室蘭・登別のスポーツ店、道南バス東町ターミナルにある用紙でだんパラスキー場学校事務局（☎2030）へ

となりまち ほんと ライン

胆振青年の家は、お正月にふさわしい日本古来の遊びを通して集団生活や仲間づくりを体験する「初春に楽しむ少年（わらしこ）の集い」を開きます。

参加対象は、胆振西部管内にお住まいの小学校5年生以上中学生までのみなさんです。

冬休みの楽しい思い出づくりにぜひ参加して、新たな友情の輪を広げませんか。

▽日時 1月7日（木）午後から1月9日（土）正午までの2泊3日

▽場所 胆振青年の家

▽定員 80人

▽費用 1人3,000円

▽申し込み・問い合わせ 胆振青年の家（☎0142-2761）

お正月に古来の遊びで仲間づくりを

初春に楽しむ 少年の集いを開催

伊達市